# 高校生

# エシカル推進委員会

# 活動内容

- イベントの企画
- 行政へのアクション
- 環境ラップ
- 環境漫才
- 高校生で作成した気候変動に関するチラシ作成・配布
- 小中学校を中心とした講演会活動
- 高校生で作成した環境キャラクターのコスプレ
- 気候変動とエシカル消費に関する講演会、スピーチ
- 高校生による想いを伝えるオリジナル環境ソング







### ~想いは熱く、発信は楽しく~

気候変動の影響を1番受けるのは私たちの世代。 事実や想いに楽しさや面白さを加えて、発信しています。







高校生エシカル推進委員会



問い合わせ先:070-1738-0224



# くずれゆく平和、問われる行動

台風による土砂災害、異常な暑さ、増え続ける海洋ゴミ、さらには気候変動による難民や紛争など、気候変動は私たちの平和をも脅かしています。事実を知り、絶望するのではなく、前を向いて、希望を信じて行動することが大切です。高校生エシカル推進委員会の8割以上が気候変動について全く興味がありませんでしたが、今ではそれぞれが自分の好きなこと、得意なことを活かして活動に参加しています。 私たちは、イベントや講演会など自分たちで1から企画し開催しています。

一人ひとりの力があってこそ、何ものにも変えられないつながりが生まれると思います。 お互いに自分にできることから行動してみませんか?

何かしたい、と思ったあなたとの出会いを楽しみにしています。

私たちが、この世界最後の希望

## あなたにできる、 社会活動がある。

僕が社会問題に取り組む理由は、 見て見ぬふりをすることができないからです。 小学生の時に、今地球上で起きている問題の ほとんどが僕たちの生活と大きく関わってよっ 一人が日々の選択を変えていくことによっ 解決できると知りました。 知ったからには行動するしかない。 それが、僕の活動を始めた原点です。 僕たちは、社会問題と日々の生活との つながりを知り、社会活動を始める 「きっかけ」づくりをします。



# NPO法人夢ノ森伴走者CUE

#### 1.環境活動ラッパーの講演会&ゲスト出演

様々な社会問題がある今、NPO法人夢ノ森伴走者CUE代表の 向山遥温が環境ラップを通して楽しくお伝えします。 学校は無料、その他は要相談です。

(県外は交通費をいただいております。) イベントでのゲスト、ステージ出演も実施しております。 NPO法人Instagramまで、お気軽にご連絡ください!!



@NPO\_YUME\_CUE

↑連絡はこちら↑





#### 2. 地域拠点となる「cafeむすびめ」の運営

夢前町の福祉施設「光寿園」ロビーにて、困ったときにお互いが助け合える地域コミュニティの拠点づくりを行っています。 地元の特産品を使った商品の提供や、人と人とがつながるための「ご縁のむすびなおし掲示板」や「LIFE NOTE」を設置しています。 カフェ「むすびめ」が地域の拠点となり、世代を超えたつながりが

#### 3. きらめ樹間伐&水脈整備イベント

山主の高齢化が進み、山の手入れをする人が減った今。 細い木が立ち並び、倒木ばかりの下草が生えない荒れた山へと変貌しました。 「きらめ樹間伐」を通して、誰でもできる方法で、みんなで間伐します。 まずは山に入り、今の荒れた山の現状を知る。 そのうえで、地域の利益となる思山の活用方法を考えていく必要があります。

生まれることを目指します。

**そのうえで、地域の利益となる里山の活用方法を考えていく必要があります。** 庭の水脈整備も行い、大地再生が行われるモデルをつくります。



- 今の地球での現状について
- これまで行ってきた活動についての紹介
- 若い世代が自分ごととしてとらえ、未来のために行動すること の必要性
- 廃プラスチックやマイクロプラスチックが環境に与える影響に ついて

解決策として若い世代が活動するために生きた環境共育が必要 だと考えていること。

公的な共育として取り入れ、推進していくことを望むこと。

- 大量消費大量生産、使い捨ての社会からあらゆる資源を循環させるシステムの構築について。
- 地球と人の幸福度について。
- 所有していることが幸せではなく、みんなで分け合い助け合って生きることについて学びを深めていく必要がある。

### 1. 僕たちが活動する理由

活動する理由

### 気候変動の影響を最小限に抑えるために 私たち若い世代が行動する意味

#### <そのテーマを選んだ理由>



高校生エシカル推進委員会として小中学校への 講演会活動を行う中で、中学生からいただいた 感想の中に「自分にも挑戦したいことがあって、 同じぐらいの年齢の人が講演している姿に勇気を もらいました。」という感想があった。



【対象ゴール】





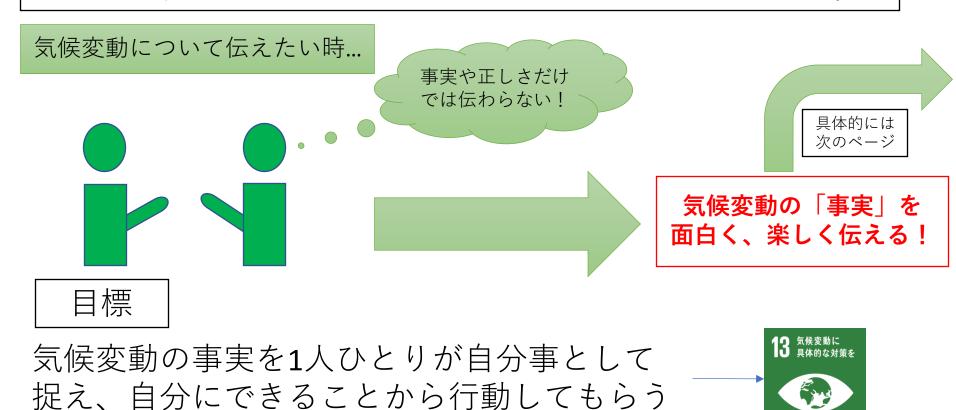
私たちが、気候変動の影響を受ける最初の世代で、 くい止めることのできる最後の世代。

### なので...

気候変動の問題を自分事として捉え、私たちの世代が 中心となって行動する必要がある!

### 2. アクションアイデアと「目標」

私たちは活動する中で、気候変動の事実を自分事として捉え行動してもらうためには、事実や自分の思いを伝えるだけでは限界があると感じました。



自分にできる行動として、1人ひとりが 日々の選択をよりエシカルなものに変える





### 3. 「アクション」を広める方法

#### 気候変動の「事実」を面白く、楽しく伝える!

具体的に...

#### ① 高校生による環境漫才やラップ

漫才やラップの中に気候変動の事実と僕たちの想いをいれて、漫才の面白さと一緒に気候変動の事実、1人ひとりにできることを伝える。環境ラップを交えた講演会では、声を出して応援してくれたり実際に毎日ごみ拾いをする子供が出てきたりしている。

#### ② 環境と高校生モチーフのキャラクター作成

環境のゆるキャラではなく高校生モチーフの キャラクターにすることで、気候変動の影響を 一番受ける僕たちの世代により親近感を持ってもらう。 また、コスプレなどをして環境キャラクターに なりきることで、楽しさを生み出す。

#### ③ 若者環境アクションの開催

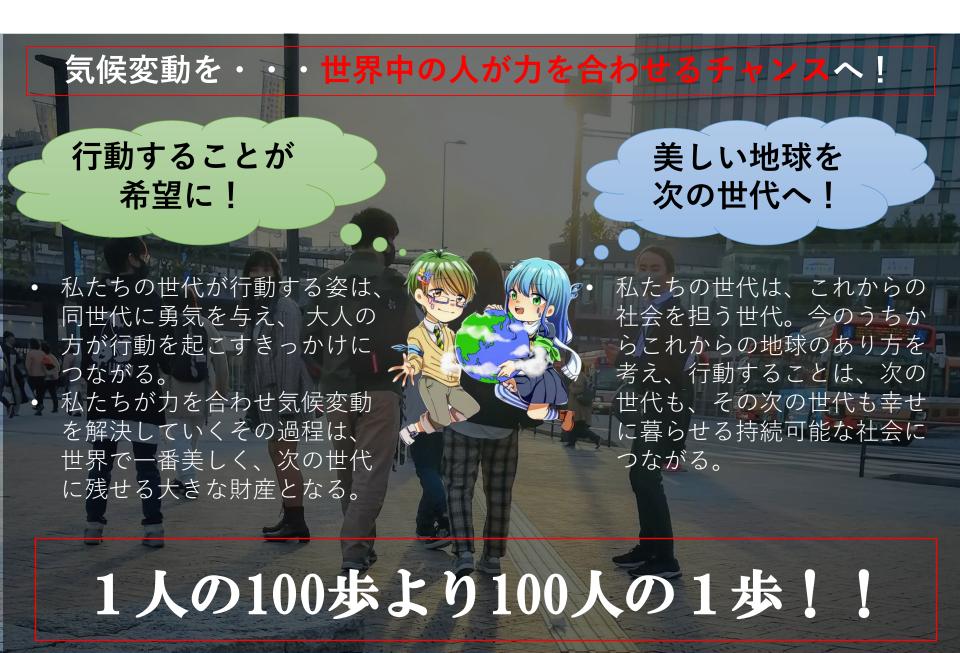
高校生が**0**からイベントを企画することは自信につながり、同じ想いを持つ仲間との絆も生まれる。イベントの際もまずは主催する側が全力で楽しむことで、それが伝染し、参加する側も楽しくなる。







### 4. アクションが広がるとどう変わるのか



#### 5. 活動を続けて...

# 50人の仲間のうち7割以上が、 気候変動について全く知らなかった

友達誘った一! イラスト描こか?



チラシ配るよ! 歌考えてきたで!

「自分に何ができるのか?」 全員考えて行動するようになった。

#### 環境共育→社会問題の自分事化



環境問題に興味がない仲間でも、他の仲間と協力してイベントを運営し、交流する中で関心を持つようになりました。

環境問題に関心を持つ仲間も、交流する中で視野の広がりや将来やりたいことを見つめなおすきっかけとなりました。

実際に高校生エシカル推進委員会の延長線上でNPO法人夢ノ森伴走者CUEが立ち上がり、さらに活動が発展しています。

行動と対話の中で共に学び、共に育つ。その主体は学生世代。これが、「環境共育」の新たな形だと考えます。

今ある社会問題を自分事として捉え、自分に何ができるのかを考える同世代が増えることが、私たちの望みです。



# 高校生エシカル推進委員会卒業